

令和6年度第1回国民健康保険運営協議会 議事録（要点筆記）

日 時 令和6年5月27日(月) 午後6時30分～午後7時20分

場 所 富良野文化会館 会議室A

出席者 17名

(委員) 10名 宍戸委員、増田委員、日向委員、小山内委員、角谷委員、栗野委員、細見委員、小師委員、成田委員、早川委員

(市) 7名 北市長、北川市民生活部長、柿本保健福祉部長、須藤市民課長、渡辺税務課長、佐藤保健医療課長、渡辺医療年金係長、

1 開 会（須藤市民課長）

2 交付辞令（北市長）

委員改選のため、出席委員に辞令交付

3 市長挨拶（北市長）

健康保険事業は地域社会において非常に重要な役割を持っており、持続可能な運営と社会的な課題に向き合うことが求められている。高齢化・少子化・医療技術の進歩など様々なことが保健事業に影響を与えているが、市民の健康と幸福を守るために協議をいただくのが国民健康保険運営協議会の役割となっている。改めてご尽力ご協力のほどよろしくお願いしたい。データヘルス計画を作成させていただいたが、健診・保健指導を受けていただいている方は半数に満たない数字となっている。現在実施しているふらの健幸ポイント事業は、ポイントを付与することで食生活に気を付ける等の行動変容に繋げることで、行動変容と健診の連携によりどういった行動が健康を維持増進させるのかデータ分析していくことを目指している。データを基に、疾患ができたときには医療機関と連携してデータを活用することに発展させていきたいと考えている。以前から健診受診率を上げる努力をしているが、目標に届いていないのが実態である。健診・保健指導の役割を広く市民の方に知っていただけて健康を維持増進させていくことが大切あり、そのことで様々な幸福感や達成感も得ることができると考える。また、皆さんの健康へ向かう意識が変わってくることが大事だと思っている。それらのことを配慮いただきながら、今後も運営協議会の中での議論をすすめていただきたい。

4 会長・会長代行選任（北市長）

公益代表より会長・会長代行の選出

選出方法に、日向委員より事務局案を提案との意見あり、了承。

会長に早川委員、会長代行に小師委員との事務局提案。各委員に諮り、承認される。

5 会長挨拶（早川会長）

国民健康保険が北海道と連携した運営主体となり、保険給付事業などにおいては課題があると言われている。医療を受ける人が不安なく受診し、適正な保険給付事業が行われること、特定検診等の受診率向上に向けた取り組みにより、市民の健康を守ることが、持続可能な医療保険制度の構築に向けた課題の解決につながると言われている。この協議会は、国民健康保険法の規定により設置されている市長の附属機関であり、市長からの諮問事項について審議し、答申を行うこととなる。まずは現状を把握し、情報共有を行いながら、市民が安心して生活できる基盤を確立できるよう皆さんのご協力をお願いしたい。

6 会議録署名委員の指名

会議録署名委員 日向委員、増田委員

7 報告事項

第1号 国民健康保険事業一般経過報告

質疑なし・承認

第2号 令和5年度国民健康保険特別会計決算見込

質疑なし・承認

第3号 富良野市国民健康保険 第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）第4期特定健康診査等実施計画決定報告

質疑 増田委員

報道でも言われているが、今後保険証としてマイナンバーカードの使い道はどのように変わっていくのか。

質疑 成田委員

12/2 から保険証が発行されなくなることだが、国保は、自営業者や定年退職者など高齢者が多い。高齢者のマイナンバーカード保有者は少ないと思うが、マイナンバーカードを持っていない場合はどのような対応となるのか。

回答 事務局（北川市民生活部長）

新聞報道でも話題になっているが、12/2以降は今の媒体の保険証はなくなる。本年7月末で今の保険証は有効期限を迎えるので新しい保険証が交付となり、その保険証は来年の7月末まで使用できる。保険証とマイナンバーカードを紐づけすればマイナンバーカードが保険証の役割となる。新たな保険証の発行がされなくなるのは12/2 からとなる。医療機関や薬局については対応できるように読取するシステムがあり、すべての医療機関で設置されていくことになる。

また、高齢者の方は、マイナンバーカードを保有されている方が多い傾向にある。現役世代の保有率の伸びがあまり良くない。12/2以降に国保加入した方でマイナンバーカード保有者は保険証の紐づけをしていただき、持っていない方は、国から詳細が示されていないが資格確認書という保険証に変わるものが発行される。不安な部分があると思うが、ご理解いただきたい。6月広報でもご案内するので参考にさせていただきたい。

質疑 小師委員

特定健診について、病院で受けたときのデータをお預かりすれば特定健診を受診したこととして捉えると思うが、実際に病院にかかった方々にアクセスする頻度や割合を教えてください。もっと受診率を上げていくのであれば病院にかかった方のデータを精査していけば良いのではないか。

質疑 成田委員

特定健診を受けているが、結果が届くまで毎年3ヵ月かかる。通院しているので健診の結果を持って行きたいが3ヵ月かかるとその間で変わる。もう少し結果が早くできるように努力していただきたい。

回答 事務局（佐藤保健医療課長）

現在、特定健診受診率は50%を切る状況となっている。50%を超えていた時期があったが、コロナ禍で受診控えがあってから最近までは46~7%と下がっている。全道的にみると悪くはなく市の中では高い方だが、沿線の中では低い方である。病院にかかっている方については、結果をいただくこともあり、以前の結果が要検査等の方へは保健師から受診勧奨を行っている。病院で受けられた方へは情報提供のお願いをしており、受診率に反映さ

せている。結果送付までお時間をいただいていることについて、受診機関によって2～3月かかる状況となっているが、検査結果が届いた段階からみなさんへ早く送付できるように努力しているところであり、ご理解をいただきたい。

質疑 小師委員

実際に病院で受けられた方をどれくらい拾えているのか、取組を詳しく教えていただきたい。

回答 事務局（佐藤保健医療課長）

病院で受けられた全ての方が特定健診の項目を受診できているとは限らないため、病院で受ける場合は特定健診の項目を受診してもらうようお願いをしている。

質疑 小師委員

どのくらい拾えているのか。

回答 事務局（佐藤保健医療課長）

こちらに結果が来た方で、受診結果が要検査・要治療になっている方については、病院受診をするよう全員に勧奨している。

質疑・回答を経て承認

8 その他

事務局より事務連絡

提案 事務局（北川市民生活部長）

運営協議会の開始時刻を18時とるすることについてご意見をいただきたい。

意見 角谷委員

事前にわかっていたら都合は付けられると思う。

意見 小師委員

早く開催して早く終わるが時代に合っているのではないかな。

意見 角谷委員

ウェブ会議の開催はできないのか。

回答 事務局（北川市民生活部長）

市の会議はペーパーレス化を図っているが、ウェブでの開催はできていない状況である。今後検討させていただきたい。

10 閉 会（須藤市民課長）

令和 6 年 6 月 5 日

会長	早川英剛	
委員	日向稔	
委員	増田義樹	